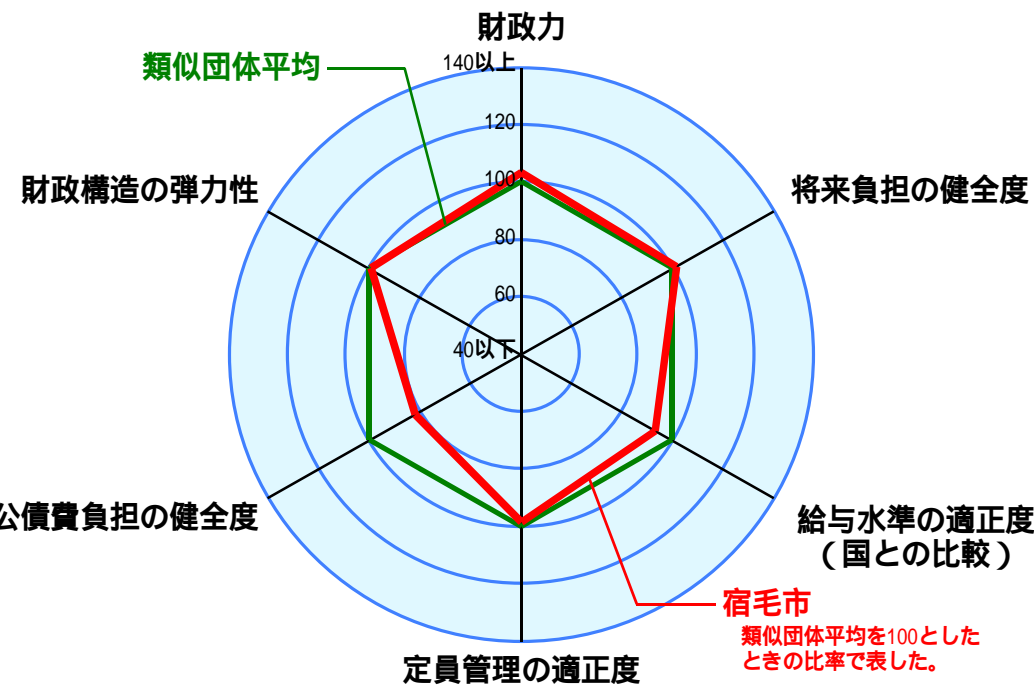
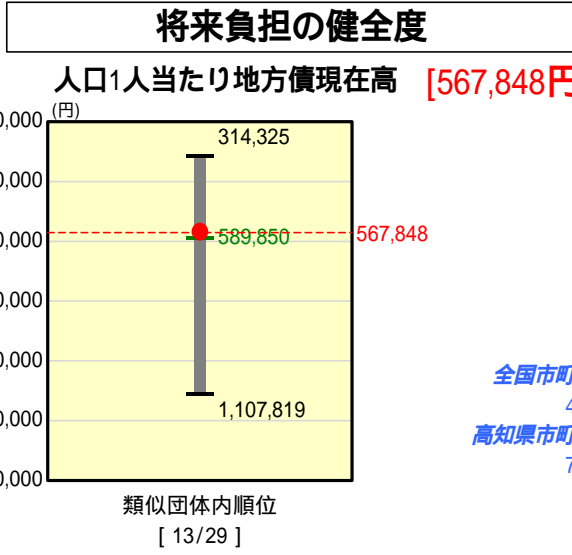
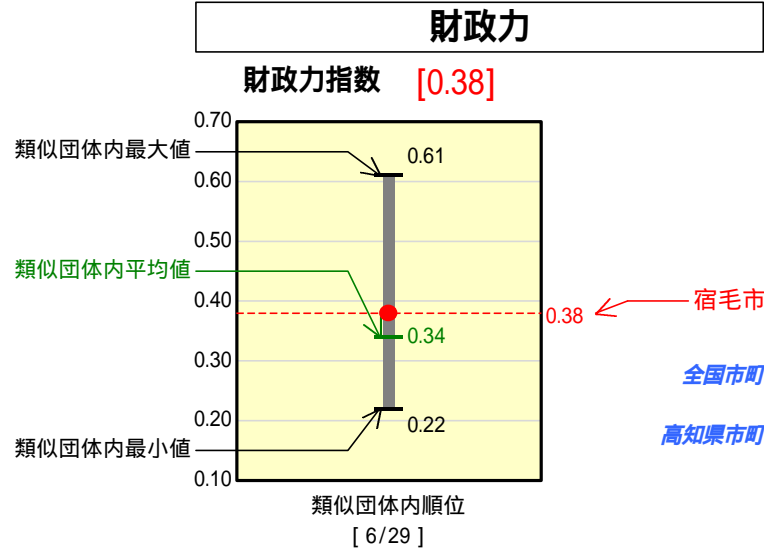


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

高知県 宿毛市

人口	24,392 人(H17.3.31現在)
面積	286.07 k m ²
歳入総額	11,400,428 千円
歳出総額	11,320,571 千円
実質収支	45,798 千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【財政力指数】
 ・平成14年度以降連続して増加(0.01ずつ増加)し、類似団体平均を上回っているが、これは投資的経費の抑制と税徴収率向上への取組みが要因としてあげられる。公債費の抑制など歳出の削減を実施するとともに、税収の徴収率向上(市民税97%、固定資産税98%)を中心とする歳入の確保に努める。

【経常収支比率】
 ・現在は類似団体平均と同様な数字となっているが、平成15年度、16年度と2.5%程度の増加を続けている。要因は扶助費にあるが、全国平均を上回る高齢化率(16年度末25.3%)などが原因であり、今後の減少は見込みにくい。職員給料の見直し、公債費の抑制を図り、経常経費の削減に努める。

【起債制限比率】
 ・近年増加傾向にあり、類似団体平均を大きく上回っている。しかし、H17年度より建設事業が大幅な減額となっていることから減少方向に転じる予想である。今後も建設事業に伴う起債の発行を抑制に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】
 ・ほぼ類似団体平均程度となっている。徐々に減少はしてきているが、起債の新規発行を更に抑制することにより減少させ、後世への負担の軽減を図る。

【ラスパイレス指数】
 ・給与体系の見直しが遅れ、類似団体と比べると1.6上回っているが、全国市町村平均よりは0.9低い水準にある。17年度に集中改革プランを策定し、18年度から3%給料カットを実施する。また、特殊勤務手当見直し、退職手当の適正化も行い人件費の適正化を図る。

【人口1,000人当たり職員数】
 ・類似団体平均を若干超えているが、集中改革プランに沿った人員の見直しを行い、退職者の2分の1補充を基本に、5年間で4.6%以上の削減を目指す。

